



[花き部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

5. 花色が黄白で巻きひげのないスイートピー新品種「岡山SWP4号」の育成

[要約]

花色が黄白色で、花弁の先端に浅橙色が入り、巻きひげがないスイートピー品種「岡山SWP4号」を育成した。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 野菜・花研究室

[連絡先] 電話086-955-0277

[分類] 技術

[背景・ねらい]

スイートピーには、さまざまな花色を持つ品種が存在するが、スイートピーの需要を喚起するためには、新たな花色の品種の開発が重要である。そこで、新たな花色を持つ新品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

1. 1999年に黄白色花品種「ステラ」と桃色花・無巻きひげ品種「岡山農試ピー1号」（愛称：シンフォニーチェリー）を交配し、得られた後代から個体選抜を行い、花色が黄白の品種を育成した。
2. 花弁の地色は黄白色であるが、旗弁上部に浅橙色が入るため、「ステラ」と明確に区別できる。花径は「ステラ」と同程度で、「ステラ」同様にフリルがある。1花房当たりの花数は「ステラ」より少ないが、4輪程度で安定している。花柄の長さは「ステラ」より短い、60cm程度を確保できる。葉の先端に巻きひげはなく、このため複葉対数が「ステラ」より多い（図1、表2）。
3. 開花促進に必要な種子冷蔵期間は、対照品種である「ステラ」より長い6週間である（表1）。
4. 12月～3月の切り花本数は、「ステラ」よりやや少ないが、株当たり20本程度を確保できる（図2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 巻きひげがない品種であるため、作業の省力化が期待できる。
2. 品種登録出願を申請中である。
3. 当面は岡山県のみでの普及を図り、県外への種苗の供給は行わない。
4. 「岡山SWP4号」の旧系統名は「36-2-2」で、「岡山SWP4号」の名前を付して品種登録出願（第32241号）したものである。



[具体的データ]

表 1 種子冷蔵期間が岡山 SWP 4 号の
ステム発生及び開花に及ぼす影響

品種	種子 冷蔵 期間 (週)	ステム 発生 節位 (節)	開花 節位 (節)	ステム 発生 株率 (%)	開花 株率 (%)
岡山 SWP 4号	0	-	-	0	0
	3	16	19<	42	71
	4	14	17	71	96
	5	14	16	83	92
	6	12	12	100	100
ステラ (対照)	0	-	-	0	0
	3	14	15<	75	92
	4	11	12	96	100
	5	11	11	100	100
	6	9	9	100	100

注) ステム発生株率は15節目までに発生した株率、開花株率は20節目までに開花した株率を示す



岡山 SWP 4号 ステラ (対照)

図 1 岡山 SWP 4号の花と葉

表 2 岡山 SWP 4号の特性

品種	旗弁 上部の 色	旗弁 中央部 の色	翼弁 上部の 色	翼弁 中央部 の色	舟弁 上部の 色	舟弁 中央部 の色	花径 (cm)	花柄の 長さ (cm)	花柄の 太さ (mm)	複葉 対数 (枚)
岡山 SWP 4号	浅橙	淡黄	淡黄	淡黄	浅緑黄	淡黄	5.4	58	4.2	6.7
ステラ	淡緑黄	淡緑黄	淡緑黄	淡緑黄	浅黄緑	淡緑黄	5.4	70	4.3	1.0

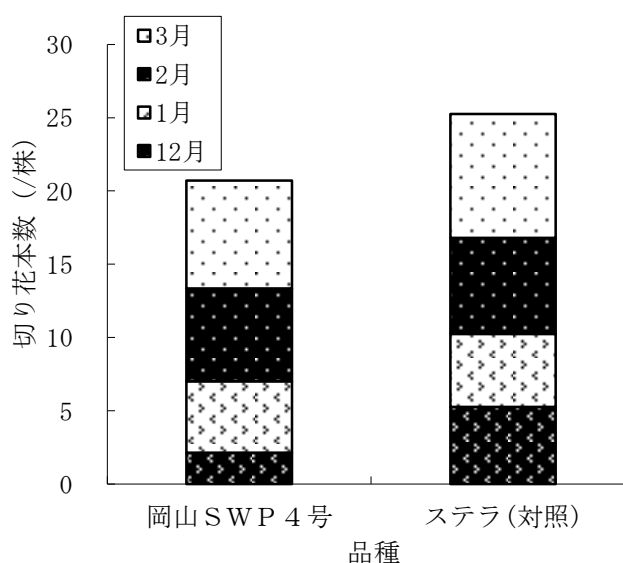


図 2 岡山 SWP 4号の
時期別切り花本数

[その他]

研究課題名：岡山オリジナルフラワーの次世代品種の開発

予算区分：県単

研究期間：2013～2017年度

研究担当者：森義雄、土居典秀、森本泰史

関連情報等：1) [平成19年度試験研究主要成果、53-54](#)

2) [土居・鴻野 \(1996\) 岡山県立農業試験場研究報告、14：41-47](#)

3) 森ら (2017)、品種登録出願 第32241号